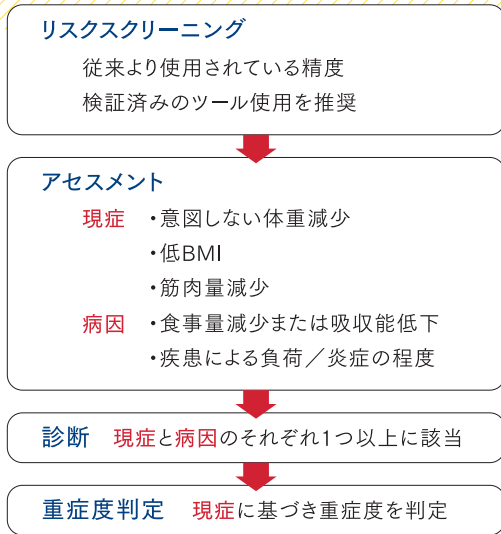


〔低栄養診断のアルゴリズム〕



診断をします。2点低栄養と評価されたので、つぎのGLIM基準を行います。現症の項目は、①意図しない体重減少、②低BMI、③筋肉量低下ですが、多分3項目とも該当します。病因の項目は、①食事摂取量減少(推定必要量50%以下が1週間以上)または食物の消化吸収能低下、②疾患による負荷や炎症の程度(急性疾患、重度感染症、外傷、頭部外傷、熱傷、慢性疾患、癌など)に該当するから判断ですが、病因では、必要量の充足ができなかったことと脳梗塞が発症したばかりの急性期の状態なので2項目とも該当します。結果、重度な低栄養状態と評価できます。低栄養の重症度判定は、BMI 16・3、体重減少率22%であり、ステージ2程度の低栄養状態と評価できました。低栄養の原因としては、栄養量の不足と脳梗塞発症による問題と考えます。入院中に改善すべき問題への対応を行います。

現 症

右記3項目のうち
1つ以上に該当

意図しない体重減少

- >5%
過去6ヶ月以内
(OR)
- >10%
過去6ヶ月以上

低BMI

- <20~70歳未満
- <22~70歳以上
アジア
- <18.5:70歳未満
- <20:70歳以上

筋肉量減少

- 筋肉量減少:身体組成測定
(DXA、BIA、CT、MRIなどで計測)
アジア
- 筋肉量減少:人種による補正(上腕周囲長、
下腿周囲長などでも可)

病 因

右記2項目のうち
1つ以上に該当

食事摂取量減少／消化吸収能低下

- 食事摂取量≤50%(エネルギー必要量の):1週間以上 (OR)
- 食事摂取量の低下:2週間以上持続 (OR)
- 食物の消化吸収障害:慢性的な消化器症状

疾患による負荷／炎症の関与

- 急性疾患や外傷による炎症 (OR)
- 慢性疾患による炎症

低 栄 養

重症度判定

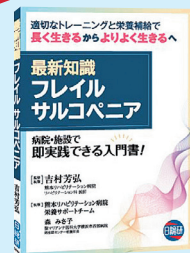
現症	体重減少	低BMI	筋肉量減少
ステージ1 中等度低栄養	<input type="checkbox"/> 5~10% 過去6ヶ月以内 <input type="checkbox"/> 10~20% 過去6ヶ月以内	<input type="checkbox"/> <20~70歳未満 <input type="checkbox"/> <22~70歳以上	<input type="checkbox"/> 軽度~ 中等度減少
ステージ2 重度の低栄養	<input type="checkbox"/> >10%: 過去6ヶ月以内 <input type="checkbox"/> >20%: 過去6ヶ月以内	<input type="checkbox"/> 18.5:70未満 <input type="checkbox"/> 20:70歳以上	<input type="checkbox"/> 重大な減少

低 栄 養

低栄養と炎症に関連する病因別4分類

- 慢性疾患で炎症を伴う低栄養
- 急性炎症あるいは外傷による高度の炎症を伴う低栄養
- 炎症はわずか、あるいは認めない慢性疾患による低栄養
- 炎症はなく飢餓による低栄養(社会経済的や環境要因による食糧不足に起因)

書籍のご案内



くまりはNSTメンバーが執筆し、
吉村医師が監修を務めた書籍が
発売されました！
「最新知識 フレイルサルコペニア
病院・施設で即実践できる入門書」
現場目線のリハ栄養の一冊となつて
おります！